

# 和歌山に実際に来て歩きたくなる スマホゲーム

クリエイティブ制作プロジェクト  
team-Prelude

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

1

# 企画

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

2

## ミッションの目的

ゲーム × 観光

▶▶ 新たな価値の創造

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

3

## 2部構成のゲーム

陣取りゲーム × 観光ガイド

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

4

## 陣取りゲーム

和歌山県の市町村を舞台に、囲碁の要素を用いて陣取りを行う

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

5

## 観光ガイド

キャラクター同士の掛け合いの中で観光地を紹介  
位置情報システムを利用し、現在地からどの方向にどのような観光地があるかを提示

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

6



## 変更点

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

7

7

## 頂いた意見より

「和歌山県全域が対象では範囲が広すぎて、  
1年で開発できないのでは？」  
「和歌山県全域では各市町村の掘り下げが甘くなって  
しまうのでは？」  
「次年度に引き継いでいくようにするのはどうか」

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

8

8

## 開発方針の変更

1年間で和歌山県の全市町村網羅！

▼

市町村をエリアに分け、1年間で1エリア分の完成を  
目指す！

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

9

9

## 市町村のエリア分け

- ① 和歌山市エリア
- ② 高野山エリア
- ③ 紀中エリア
- ④ 熊野エリア
- ⑤ 白浜・串本エリア



CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

10

10

## 今回は・・・

和歌山市エリア（和歌山市・岩出市・紀の川市・海南市・  
紀美野町）を制作することに決定！



和歌山市エリア

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

11

11

## システム上の変更点 ～ゲーム形式～

	▶	
処理が複雑 観光地を上手く扱えない		感覚的な理解が容易 様々な観光地を訪れる

CGIP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

12

12

## システム上の変更点 ～観光ガイド～

GPSを用いてシステムの作成が困難

▶▶ すぐろくに観光ガイドの要素を取り入れる

13



## 成果物紹介



14

ゲームのタイトルは・・・

きのくに陣トリップ



15

## きのくに陣トリップ

▼ タイトル画面



▲ アプリアイコン

16

## ゲームの仕様



対応機種 : Android

プレイ人数 : 1人

ジャンル : すぐろく

17

## 3つのモード

- ① すぐろく
- ② ミニゲーム
- ③ キャラクター紹介



18

## すごろく

限られた個数のサイコロを上手に使って観光地マスを巡りながら「和歌山ポイント」を貯めていき、ゴールを目指す

### マスの種類

観光地マス：「和歌山ポイント」の贈呈

デバフマス：使えるサイコロの減少



## すごろく

### point

ミニゲームをクリアするとサイコロの数が増える  
観光地マスに止まるとその観光地の情報が得られる  
止まった観光地マスが最後にまとめて表示される

## デモプレイ

## ミニゲーム

すごろくに登場するミニゲームを自由にプレイ

### point

ミニゲームは全10種（2024/3/4現在）  
簡単操作でサクッとプレイできる



## デモプレイ①



## デモプレイ②



雑流し

物分けゲーム

## キャラクター紹介

ゲームに登場する5人 (+1匹) のプロフィールを掲載



## キャラクター紹介



## アピールポイント



## ゲームであることの強み

- 画面の1つ1つの要素の滑らかな動き
- 現実では出来ないような体験が出来るミニゲーム
- 時間を気にすることのない観光体験
- 視覚だけでなく聴覚を使った没入感あふれる体験
- 個性的なキャラクターによる誘い

## フィールドワークを活かした観光地紹介

フィールドワークがきっかけで得た情報に、調べ学習を加えた観光地紹介文

例) 根来寺



—「歓迎」という、昔ながらのお菓子があり、毎日毎朝聖天さんにお供えたもののおさがりを我々がいただく—

## 「実際に来て歩きたくなる」ポイント

ゲーム世界の行動を現実でもなぞることが可能  
自分では選ばなかった観光地が選択肢になる

ゲーム中に会える観光地

▶▶ 出会いの場の創造と親近感の醸成



## 予算について

CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

31

31

## 6月時点の予算申請

物品について

- Google Play Console登録料 | 3,500円
- Apple Developer Program年間登録料 | 15,000円

旅費

- 移動費・宿泊費 | 29,000円

計 : 47,500円

CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

32

32

## 配分金額と使用額

配分金

30,000円

使用額

19,566円

Google Play Console : 3,566円  
フィールドワーク代 : 16,000円  
※岩出市 3人・紀の川市 2人・紀美野町 3人  
※規定により 2,000円/人

残金

10,434円

CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

33

33



## 展望



CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

34

34

## 今後の展望

ゲームのPR活動 ◀◀ 宣伝に協力頂ける観光地の存在  
和歌山県に関する継続的な情報の収集とユーザーへの共有  
すごろくの対象となる地域及びミニゲーム数の拡大による、  
コンテンツの更なる充実  
Appストアへのリリース

CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

35

35

## App Store登録料(約15,850円) には不足

配分金

30,000円

使用額

19,566円

Google Play Console : 3,566円  
フィールドワーク代 : 16,000円  
※岩出市 3人・紀の川市 2人・紀美野町 3人  
※規定により 2,000円/人

残金

10,434円

CCGP Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project

36

36

**リリース日は3/13を予定**

※リリース日は前後する可能性があります

Wakayama Univ. Game Creation Studio  
Crea Game Project!

37